

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

中咽頭扁平上皮癌予後規定因子の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2014年11月から2019年7月までに当センターで一次治療を施行した中咽頭扁平上皮癌40例。

2. 研究目的・方法

ヒト乳頭腫ウイルス(human papilloma virus、HPV)関連中咽頭癌は、その予後が良好であることが明らかになり、様々な施設でp16の検出が積極的に行われp16陽性例に対する治療の個別化や低侵襲化が議論され、その予後規定因子についても様々な報告がなされています。そこで今回我々は中咽頭扁平上皮癌の予後規定因子を同定する目的で本研究を行います。診療録から患者背景・血液検査などのデータを収集し後方視的解析を行います。

研究期間

医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、昭和大学病院病院長の研究実施許可を得てから2020年7月まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2014年11月から2019年7月までに頭頸部腫瘍センターで根治治療を行った中咽頭癌患者診療録を用いる。患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、併用薬、転帰）および臨床検査項目（血液、生化学）、病理組織学的検査結果を調査項目とする。

4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属： 昭和大学頭頸部腫瘍センター 氏名：江川峻哉

住所： 1428555 品川区旗の台 1-5-8 電話番号：0337848000(3175)

研究責任者：江川峻哉